【令和５年度】　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　実施状況及び効果検証一覧表

Ｎｏ	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	A 総事業費 （千円）	B 国庫補助額 （千円）	C コロナ交付金 （千円）	D その他 （千円）	E 一般財源 （千円）	実施内容	成果 （可能な限り定量的な数値で表示）	効果・検証
				合 計	116,374	0	116,337	0	37			
1	今帰仁村電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍における物価高騰対応事業として、電力・ガス・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた非課税世帯へ１世帯３万円の給付を行い、非課税世帯の負担軽減を図る。 ②非課税世帯への給付金（1,864世帯） ③令和５年度の住民税非課税世帯	R5.6	R6.3	55,920		55,920	-	0	・非課税世帯へ1世帯あたり３万円を給付。	対対象世帯への給付率：　97.4% 対象世帯　1,914世帯 給付世帯　1,864世帯	物価高騰の影響を受けている世帯に、給付金を支援できたことで経済的負担の軽減が図られ安定した生活に繋がった。
2	今帰仁村電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 （事務費）	①コロナ禍における物価高騰対応事業として、電力・ガス・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた非課税世帯へ１世帯３万円の給付を行い、非課税世帯の負担軽減を図るための事務経費。 ②委託料及び人件費、郵券料等 ③令和５年度の住民税非課税世帯	R5.6	R6.3	4,697		4,660	-	37	・給付に係る事務作業を実施。	対象世帯への給付率：　97.4% 対象世帯　1,914世帯 給付世帯　1,864世帯	物価高騰の影響を受けている世帯に対する業務に対し、必要な人員と経費を提供でき迅速な給付金の支給に繋がった。
3	今帰仁村消費下支え生活者支援事業	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている各世帯へ生活者支援対策として、１万円分のＥｄｙギフトカードを配布する。 ②人件費、需用費、役務費、委託費、使用料及び賃貸料 ③住民基本台帳に記録されている世帯の世帯主	R5.10	R6.3	41,227		41,227	-	0	・村内の各世帯へ、１万円分のＥｄｙギフトカードを給付。	村内全世帯：4,560世帯 配布件数　：4,442枚 カード配布率：97.4%	令和４年度に引き続き、物価高騰に伴う消費下支え生活者支援としてＥｄｙカードを配布した。また、５年度においては村独自のEdyカードを作成することで、住民のキャッシュレス化が図られた。
4	物価高騰に伴う子育て世帯学校給食費支援事業	①コロナ禍において食材費が高騰する中であっても、必要な給食費分を賄うことで、小中高生の保護者の負担を軽減するとともに、栄養バランスのとれた学校給食を提供することで学校給食の質を維持し、食育の推進を安定的に確保する。 ②給食費 ③村内在住、小中高生の保護者	R5.10	R6.3	13,129		13,129	-	0	・村内の小中学生	小学校：3校（兼次小学校 101人） （今帰仁小学校 225人） （天底小学校 133人） 中学校：1校（今帰仁中学校 220人） 村内全小中学校：679人	コロナ禍等における物価高騰の影響を受けた子育て世帯の保護者が負担する学校給食費の一部を支援することで、保護者の負担軽減が図られた。そして、村内の小中学校児童・生徒は、栄養バランスのとれた学校給食を喫食することが出来た。
5	物価高騰に伴う子育て世帯学校給食費支援事業	上に同じ	R5.10	R6.3	1,401		1,401		0	上に同じ	上に同じ	上に同じ
6												
7												
8												
9												